

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

1 会議名 岐阜総合学園高等学校 学校運営協議会 (第1回)

2 開催日時 令和7年10月8日 (水) 10:00~11:30

3 開催場所 岐阜総合学園高等学校 会議室

4 参加者	会長	神谷 政人	(社) 中部地域づくり協会
	副会長	熊田ますみ	平成医療短期大学教授
	委員	山岸 勇幸	須賀地区兼須賀東地区自治会長
		長屋 恭一	同窓会会长
		菊池 啓子	中部学院大学短期大学部教授 (欠席)
		渡邊 優子	PTA役員 (副会長) (欠席)
		山本由希子	PTA役員 (副会長)
学校側	片岡 潤子	校長	
	加藤めぐみ	事務部長	
	古家 幸司	教頭	
	黒井 昌和	教頭	
	福井 恵梨	総合企画部長	
	川口 智慎	教務主任	
	大野 壮太	生徒指導主事	
	柳瀬 智裕	進路指導主事	

5 会議の概要 (協議事項)

(1) 令和7年度 学校評価の結果について

意見1

生徒と保護者の評価に格差があるが、できるだけ情報を開示することで格差を解消してほしい。

意見2

ICT機器を活用した学習支援についての評価が保護者、生徒ともに低いことについて。来年度からタブレットの購入が家庭の負担になる。金額が高く、保護者にとっての経済的負担が大きい。そのことに関する情報が少なく、情報開示をしてほしい。

⇒学校としても、県からの指示を待っているところ。わかり次第、お知らせしたい。

(2) 学校と地域との連携について

意見1 地域との連携が大変多く、すばらしい。新しいことに挑戦する気持ちが根付いている。

意見2 自転車通学について、ヘルメットを着用している生徒が少ない。また、並進運転など

も危険である。校内で、事故防止に取り組んでほしい。

⇒ヘルメットの着用について呼びかけを進めているが、着用率が上がっていないのが現状。県からの通知もあり、着用率の向上に努めたい。

(3) スタイリングマニュアルの変更点について

意見1 学校としての指導のポリシーは崩さず、今後の改定に努めてほしい。

6 会議のまとめ

第2回学校運営協議会では、授業の見学を通して委員に生徒の姿を見ていただくことができた。また、地域と連携した多彩な取り組みについて高い評価をいただいた。一方、情報開示については多くの課題があることをご指摘いただいた。よりよい方法を考え、保護者や地域の皆様に信頼される学校運営に努めていきたい。